

質 疑 (代表質問)

発言者 大 西 智

発 言 の 要 旨 (その1)	
1	政治姿勢について
	今任期の最終年度の市政運営に臨むに当たり、これまでの自己評価と最終年度に向けた決意
2	行財政について
(1)	令和8年度当初予算編成
①	予算編成に当たって留意した点と、今後の財政運営の基本的な考え
②	財政調整基金の適正規模を確保する考え
③	指定管理者制度における、賃金・物価スライド制度の導入の考え
④	ふるさと納税の寄附額の増加に向けて、積極的に取り組む考え
3	まちづくりについて
(1)	第7次高松市総合計画・第1期高松まちづくりプラン
①	第1期高松まちづくりプランの重要目標達成指標——K G I の達成に向けた、重要業績評価指標——K P I に対する状況と評価
②	2025年の出生数がプラスとなったことへの評価と、社会動態が2年連続プラスとなったことへの評価
(2)	東京圏の居住者や、テレワークを推進している企業に対し、本市の魅力や支援制度を積極的にPRすることで移住を促進する考え
(3)	市有施設利用に際し、行かない窓口の推進やキャッシュレス化を行う考え
4	産業振興について
(1)	中小企業等賃金引上げ奨励金
	制度の認識不足による未活用を防止するための十分な周知を行うとともに、継続的に賃上げを行った企業に対してインセンティブを設けることで、賃金と経済の好循環につなげる考え
(2)	企業誘致助成制度のさらなる充実による、新規常用雇用を伴う企業誘致を促進す

発言の要旨(その2)

る考え

5 観光振興について

(1) 県立アリーナの開館、瀬戸内国際芸術祭の開催、及び大阪・関西万博の開催による効果を、今後につなげていく考え

(2) 大阪・関西万博を経験した現在、西のゴールデンルートアライアンスにおける成果と、加盟地域との相互協力により、瀬戸内国際芸術祭の非開催年における、インバウンド誘客の基軸として取り組んでいく考え

(3) サンポートエリアが有する交通・環境・立地の各優位性と、瀬戸内の景観美を兼ね備えた魅力を最大限に活用し、さらなるにぎわいの創出につなげていく考え

6 福祉・子育てについて

(1) 保育所待機児童の現状の評価と、年度途中の待機児童の解消に向けた考え

(2) ケアマネジャー——介護支援専門員が不足する見込みに対する受け止めと、人材確保策の一環として、負担軽減による離職防止への支援の考え

7 教育について

(1) 情報モラル教育への取組状況と、急速に進化する生成AIについて、活用検討から具体的な活用に展開する考え

(2) 第2期高松市ICT教育推進計画における、具体的取組・成果指標の進捗状況と達成に向けた課題

8 選挙について

市議・市長選挙における立候補届出関係書類の電子化や、ポスター掲示場位置図の電子化など、選挙事務における自治体DXへ取り組む考え